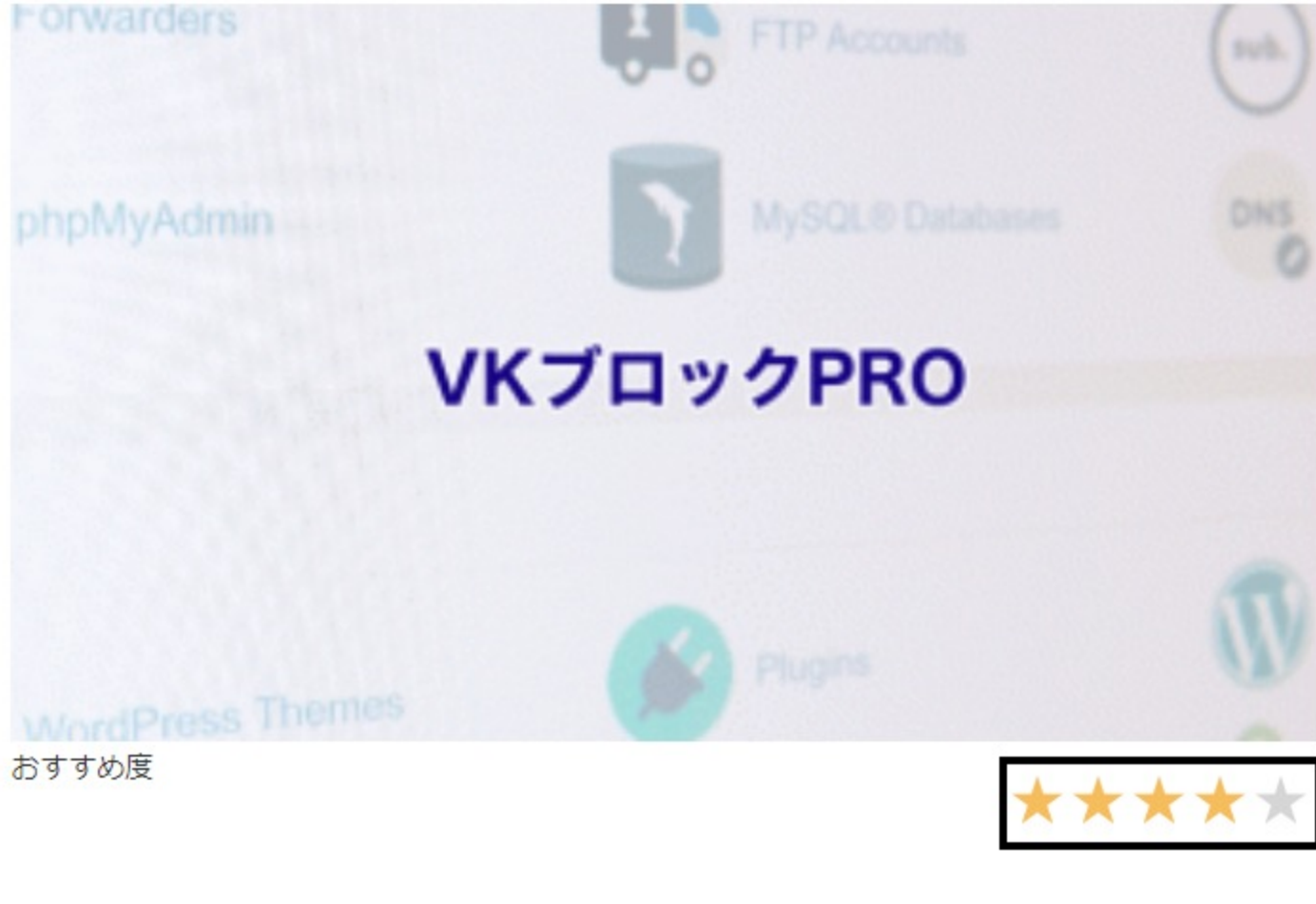


ブロックエディタ（Gutenberg）VKブロックPRO ボタンのマニュアル



おすすめ度



図表による使い方マニュアル

STEP 1

枠線ボックス 挿入

ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「ボタン」を選択。

STEP 2

ボタン 設定

ボタン設定画面

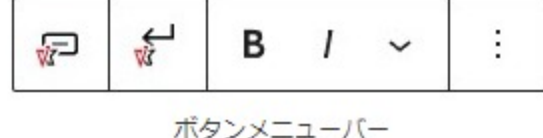
設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されていない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

ボタン 設定できる内容

- ボタン
- 前後にアイコンを表示できるボタンリンクです。
- ブロック挿入時の場合
- ブロックID
 - ボタンURL
 - サブテキスト
 - ボタンのサイズ
 - ボタンの位置
 - ボタンのスタイル
 - 色
 - アイコン
 - 非表示設定
- 高度な設定：追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

ボタン 挿入時（メニューバー）の設定



ボタンメニューバー

ボタン 選択アイコン

ボタン現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

ボタン 画面サイズごとの改行

画面サイズごとの改行

画面サイズごとの改行

- 画面サイズ毎の改行 (xs)
- 画面サイズ毎の改行 (sm)
- 画面サイズ毎の改行 (md)
- 画面サイズ毎の改行 (lg)
- 画面サイズ毎の改行 (xl)
- 画面サイズ毎の改行 (xxl)

ボタン 文字装飾

ボタン文字装飾

B : 太字 / : 斜体

ボタン 文字装飾

文字単位の文字装飾

ボタン文字装飾

- No wrap
- X² 上付き
- X₂ 下付き
- 打ち消し線

ボタン ブロック編集

ボタンブロック編集

ボタン設定できる内容

- コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。
- 複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。
- 前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。
- 後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。
- 移動：ブロックの移動
- HTMLとして編集
- 再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。
- グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。
- ブロックを削除

ボタン まとめ

ボタンはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「ボタン」を使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「ボタン」をお試しください。